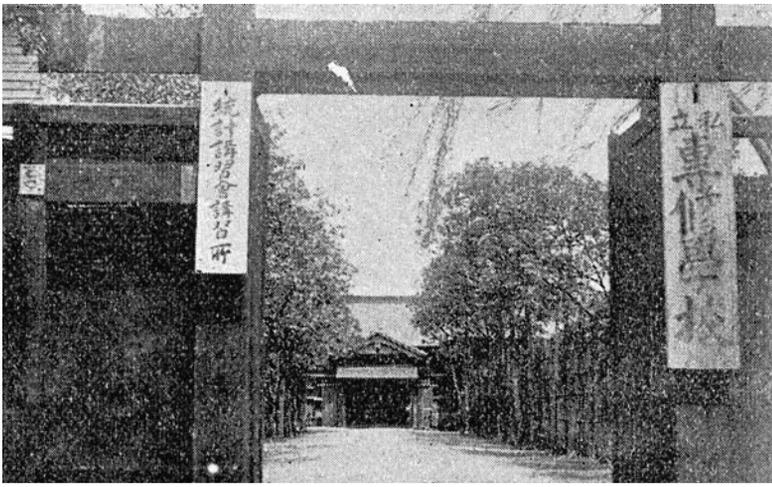




姿を現した「黒門」―3月16日の除幕式で

育・友・会・寄・贈 新生 黒門

冠木門復元、創立者4人を紹介、都電の敷石も…



1899(明治32)年当時の「黒門」

専大の歴史を盛り込む

「黒門」除幕式は、日高義博理事長・学長、菅沼堅吾育友会長、学生を代表して西嶋泰史神田自治会委員長(法3)、創立者(相馬永胤、田尻稻次郎、目賀田種太郎、駒井重格)の子孫にあたる駒井一夫さん(駒井重格)らが除幕を行い、新生「黒門」が姿を現した。

日高理事長・学長は「新しい『黒門』の開門は、専修大学創立150年に向けての幕開けにふさわしい」とあいさつした。

また育友会の菅沼会長は「創立者4人の情熱、勇気、希望に思いをほせ、学生たちとその志を継いでほしいと黒門を完成させた。地域の皆さんにも大いに利用していただきたい」と呼び掛けた。

今回の設置は、育友会から「歴史と伝統を将来にわたって語り継げる象徴的なものを寄贈したい」との申し出があつて実現。1899(明治32)年当時の黒門の写真に基づき、サイズや仕様をできる限り再現しようと試みた。高さ約3.5m、幅5.5m、奥行き1.5mで国産ヒノキ材を使用。柿渋により黒く仕上げた冠木門で、専大通りに面して建てられている。

専修大学前身を表す看板の「私立 専修学校」揮毫は、書家としても活躍する仲川恭司文学部教授。モニメント周辺には100年前の「黒門」写真と創立者のプロフィールが紹介され、専修大学の「S」を表した路面には、1970(昭和45)年まで靖国通りを走っていた都電の敷石を用いるなど、本学が神田神保町で歴史を刻んだ証しが盛り込まれている。

専修大学の「黒門」

1880(明治13)年9月に現在の東京・中央区銀座で開校した「専修学校」(専修大学の前身)は、1885(明治18)年7月に神田に移転。江戸時代、このあたりは、旗本や御家人の武家屋敷の地で、その多くは冠木門といわれる両側の柱上部に冠木と呼ばれる横木を渡した屋根のない門構えだった。専修学校の正門にもそれが使われ、東大の「赤門」に対して、「黒門」と言われ、「黒門」は専修学校を意味した。1907(明治40)年の校舎改築に伴って「黒門」はなくなった。(1面に関連記事)

商学部 学部長賞

7部門で表彰



学内外で勉学・スポーツ・課外活動を通じて顕著な成績を収めた学生を、日、生田キャンパスで行われ、内野明学部長から表彰状が贈られた。表彰者・チーム名、所属団体、表彰内容などは次の通り(カッコ内は学年、敬称略)。

▽公認会計士試験最終試験合格―篠原佑介(4)、塚田純平(4)、渡辺謙(4)、六車明紘(4)、富樫和之(3)、服部彰勇(3)▽全国大学対抗簿記大会1級1位1個人戦・金子和弘(2)、同団体戦・金子和弘(2)、同団体戦・金

学生相談室からのお知らせ

◆4月から、学生・大学院生を対象に、校友弁護士の内田和利さん(平16法)による無料法律相談を行います。毎月第3火曜日(8月のみ第2火曜日)の14時30分から16時30分(1回30分)です。来室または電話で予約してください。その際、相談内容の概略をうかがいます(例:アルバイト先とのトラブルなど)。問学生相談室☎044(911)1278

セクハラと裁判

セクシュアル・ハラスメントは、相手方の意に反して、性的な性質の言動を行い、それに対する対応によって仕事や教育をするうえで一定の不利を与えたり、またはそれを繰り返すことにより就業環境や教育環境を悪化させることと定義され、その中に、①対価的ハラスメント(対価型)と②環境型ハラスメント(環境型)とがある。前者は、雇用上や教育上の有利な取り扱いの付与しないし不利な取り扱いの回避を対価として性的行為を要求すること。後者は、性的な言動によって女性に精神的圧迫感、屈辱感さらには嫌悪感を抱かせ、これによって同僚の労働環境・教育環境に不当かつ深刻な影響を及ぼすことを指すとされる。

セクシュアル・ハラスメント防止委員会から

こうしたセクシュアル・ハラスメントが行われた場合、悪質な加害者に対し、刑事責任が問われる。懲戒解雇や退学処分が行われるばかりでなく、損害賠償責任も問われることがある。とりわけ、近年は、被害者が泣き寝入りせず加害者や会社に対し損害賠償請求を行い、これを認める判決が数多く出現するに至っている。そのきっかけとなった最初の判決が、上司が部下の女性の異性関係に関する行状についての悪評を流布したことが問題となった、いわゆる環境型の事件を扱う福岡セクシュアル・ハラスメント訴訟(福岡地裁平成四年四月一六日判決)である。判例時報の一四二六号四九頁に掲載されているので、図書館でその判決を読んで、この問題をぜひ考えてもらいたい。(山田 創一)

09年度指定試験奨励学生

公認会計士などの難関試験に合格した学生に奨励金を支給する「指定試験奨励学生」の09年度対象者19人にこのほど奨励金の支給が行われた。写真(敬称略)。

▽公認会計士試験最終試験合格―石坂亮太(経済3) ※商学部の最終試験合格者6人は右の学部長賞表彰に掲載。

▽同短答式試験合格



対象とした商学部の09年度学部長賞表彰が1月26日、生田キャンパスで行われ、内野明学部長から表彰状が贈られた。表彰者・チーム名、所属団体、表彰内容などは次の通り(カッコ内は学年、敬称略)。

▽公認会計士試験最終試験合格―篠原佑介(4)、塚田純平(4)、渡辺謙(4)、六車明紘(4)、富樫和之(3)、服部彰勇(3)▽全国大学対抗簿記大会1級1位1個人戦・金子和弘(2)、同団体戦・金子和弘(2)、同団体戦・金

協力企業8社へ感謝状を贈呈



2つの科目で協力していただいた企業8社に1月26日、伊東洋三学部長から感謝状が贈呈された。写真。

▽㈱コア様▽㈱アイネット様▽㈱宮川製作所様▽PodTV(株)様▽㈱フアンワークス様▽小泉成器(株)様▽㈱オーシス総研様▽富士通エレクトロニクス(株)様

漫画研究同好会



ラクロス愛好会が創設20周年

専修大学ラクロス愛好会トロージェンス(男子)・リトルビーンズ(女子)の創設20周年記念パーティーが2月6日、東京・新宿の京王プラザホテルで開かれ、100人を超えるOB・OGの方々が全国から集まった。写真。

会場には創設当時のユニフォームや写真パネルが飾られ、20年の歩みを記録したVTRが上映される中、参加者は思い思いに現役時代を振り返った。